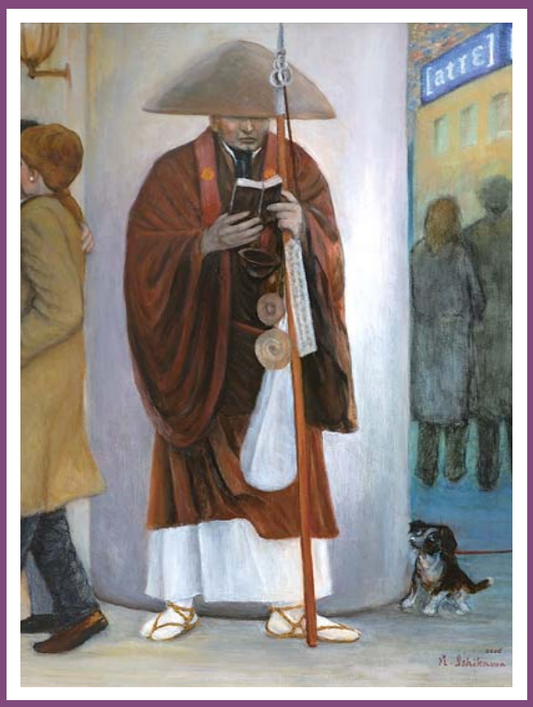
Rotary International District 2570

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

No.5 1st November 2011



『Smart Rotaryを探して』

～継続できるロータリークラブとは～

＋

『ガンバレ！日本のロータリークラブ』

国際ロータリー第2570地区
2011-2012年度ガバナー
立原雅夫

■ガバナーご挨拶

ロータリー財団・未来の夢

2011−12年度国際ロータリー第2570地区
ガバナー　立原　雅夫

ロータリー財団は２０１７年に創立１００周年を迎えることになります。
今、ロータリー財団は次への１００年に移行するための新計画を立案しています。
それが、『未来の夢計画』です。

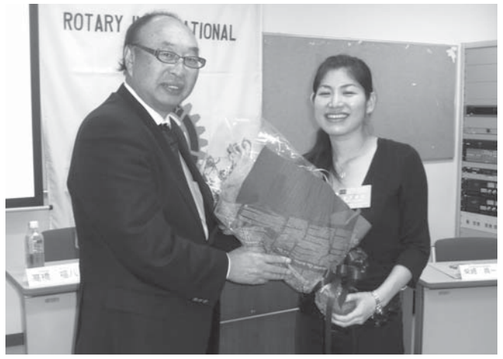
ロータリー財団は創立から今日まで、その方針をほとんど変えずに様々なプログラムを実施してまいりました。そして、今ではロータリーは、仲間たちが１２０万人を超え、世界２００か国以上に存在する巨大化したロータリークラブになりました。その運営の困難さと限界の中でいろいろな考察の結果、新たな計画として、『未来の夢計画』を立案しました。この計画では、新しいプログラムやプロジェクトを実施することで、多大な影響と持続可能な成果を生むことができ、さらに効果的で効率のよい運営方法を創設しようとしています。

そしてこの計画が、国際ロータリーの『ＲＩ長期計画（戦略）』と協調して、未来のロータリーの大きな指針となることでしょう。

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。そして『世界でよいことをしよう！(Doing good in the world！)』という新しい標語は、財団管理委員会とＲＩ理事会、ならびに規定審議会によって承認されました。新しいロータリーの合言葉です。

未来の夢計画は以下を目的としています。

- 財団の使命に沿って、プログラムと運営を簡素化すること。
- ロータリアンにとって関連性のある世界の優先的ニーズに取り組むことによって、最大の成果が期待できるロータリアンの奉仕活動に焦点を絞ること。
- 世界的目標と地元の目標の両方を果たすためのプログラムを提供すること。
- 意思決定をさらに地区に移行することによって、地区レベルとクラブレベルで、ロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めること。
- ロータリー財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共イメージを高めること。



世界平和フェローの金子由佳さん

ＧＳＥ派遣団員の岡田さとみさん

■委員長リポート

ロータリー財団月間に寄せて

Ｒ財団部門委員長　**松本　光司**（坂戸さつき）

１９１７年アーチＣクランフが「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でより良きことをするために基金をつくろう」と提案したことに始まり、１９２８年「ロータリー財団」と名付けられました。「世界でよいことをしよう」を標語に「ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」を使命とし、Ｒ財団は大きな発展を遂げてきました。以来プログラムはほとんど変更されることはなく、奉仕活動は大幅に増加しました。２０１７年Ｒ財団が次の１００年（第２世紀）に向けて５つの優先事項を表し、Ｒ財団が時代に即した存在で在り続けるため、ロータリアンのニーズに応えるために、管理委員会が立案したのが「未来の夢計画」と成ります。２０１３年からはロータリアンの皆様より善意の寄付が有効に活用でき、具体的に活動の成果を測ることができ、クラブと地区が最大限の効果をもたらすことのできる６つの重点分野を特定し、持続可能性の高いFuture Vision PlanとしてＲ財団の活動は進められてまいります。

５つの優先事項
・すべてのプログラムを簡素化すること　・プログラムの成果も内容も、未来の夢計画に沿ったものであること
・地区レベル、クラブレベルにおいて、Ｒ財団へより一層の参加し、Ｒ財団を自分たちの財団と自覚すること
・プログラムの目標達成のための十分な資金と人材を提供する　・未来の夢計画を支える効果的な方策を開発すること

６つの重点分野
・平和と紛争予防　・紛争解決　・疾病予防と治療　・水と衛生設備　・母子の健康　・基本的教育と識字率向上

Ｒ財団推進未来の夢委員長　**柴﨑　典一**（深谷）

会員一人ひとりの寄付金が、世界の恵まれない人々の救済に役立てられ、やがては世界平和へ結実するよう願って始まったロータリー財団ですが、６年後の２０１７年に創立百年を迎えます。数年前より財団は、その使命や目的と、標語などを明確化してきましたが、更にこれまでの資金配分システムを変更し、新たなプログラムを開始すると共に、未来へ向けた第一歩が始まります。２０１３年度より実施される「未来の夢計画」は、基本的な資金の配分（シェア・システム）等は変わりませんが、地区財団活動資金（ＤＤＦ）が「新地区補助金」と「グローバル補助金」に分けられます。「新地区補助金」は、旧来より使い勝手が良くなるように思われますが、「グローバル補助金」は、定められた６つの重要事項に限定されますので、難しさを伴います。各クラブは、補助金の申請年度と実施年度の２年連続制に従って頂きますので、本年度から次年度へ向けて、混乱の無きよう準備が必要になります。

Ｒ財団補助金奨学委員長　**茂木　聡**（本庄）

日頃からロータリー財団、及び当委員会に対しましてご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

ロータリー財団月間を迎えるにあたり、財団の奨学事業、及び人道的諸事業についてのさらなるご理解を深めるために、財団学友や国際親善奨学候補生との交流をいただければと考えます。さらには地区補助金の使途としてふさわしいプログラムを多くのクラブで計画していただき地域へのロータリーの浸透にお役立てしていただきたく思います。

国際親善奨学金は、ロータリー財団発足以来民間レベルとしては、世界最大規模の奨学制度であり、ロータリーの最も誇りとする教育的プログラムであります。人道的プログラムが、現在全世界で悩み苦しんでいる人たちに必要な奉仕プログラムであるのに対し、未来の平和な世界を作っていく人たちを育てるプログラムであるとも言えます。２０１２～１３年度派遣の国際親善奨学候補生は、井上 正子さん（志木ＲＣ）、小川 あいさん（所沢ＲＣ）、湊 めぐみさん（新所沢ＲＣ）の三名です。いずれ劣らぬ優秀な候補生でありその選考には大変苦慮いたしました。次年度親善大使として、留学先において文化交流をはかり国際理解を推進してくれることを期待しています。

地区補助金は、地域社会に恩恵を与え、もしくは経済的に恵まれない人たちの生活を向上させるための人道的プロジェクトに使用できます。地区補助金の必須条件は、地域社会のためになりロータリアンが積極的に参加することです。さらに地区補助金の授与と受託の条件に照らし合わせ、使用することができます。皆さんのクラブで有効に活用していただくことで、ロータリー財団へのご理解が深まることを願っています。

第1回
ロータリー財団部門セミナー報告

Ｒ財団部門委員長　松本　光司（坂戸さつき）

２０１１～２０１２年度第１回Ｒ財団部門セミナーは９月１０日嵐山町の国立女性教育会館に於きまして、立原ガバナー・加藤玄静地区研修委員長・地区研修委員の皆様、ガバナー補佐・クラブ会長・クラブＲ財団委員長、ＧＳＥ団員・国際親善奨学候補生・など総勢１１０名の参加を頂き盛会に開催することが出来ました。
１２：３０分　福山補助金奨学副委員長（平和フェロー担当）の司会により開会
立原ガバナー点鐘、「国歌君が代」・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱に続き地区役員紹介。立原ガバナーよりポリオ撲滅等のお話、ＰＧ高橋福八担当諮問よりのお話、地区研修リーダー加藤玄静ＰＧより研修委員会の取り組みについてのお話が有りました。
［松本部門委員長より］
① 前年度のＲ財団地区別寄付状況　② Ｒ財団の投資状況
③ 税務控除に関する手続きについて　④ ポリオ撲滅の現況報告。
［柴崎推進・未来の夢委員会委員長より］
① 前年度地区寄付実積及び今年度目標　② Ｒ財団月間について
③ 未来の夢計画
部門より・・各資料については各クラブ宛て四半期報告として配付予定
［井桁補助金奨学委員（ＧＳＥ担当）より］
ＧＳＥの受け入れについて
［岡田さとみＧＳＥ団員より］
オーストラリア第９６３０地区派遣団員帰国報告
２０１１年３月５日～２０１１年４月２日（オーストラリア　クイーンズランド州　ブリスベン市を中心とした地区）
参加団員　団長　井桁賢治さん（熊谷東ＲＣ）大野育子さん（熊谷東ＲＣ推薦、役者）新村幸久さん（志木ＲＣ推薦、消防官）増田圭祐さん（飯能ＲＣ推薦、薬剤師）岡田さとみさん（川越中央ＲＣ推薦，市役所職員）
９６３０地区は２０１０年１２月～２０１１年２月の間大洪水に見舞われ、各地で被害を受けたお話、派遣６日後に発生した東日本大震災を日本から届く映像でチームが動揺した様子、など短い時間でしたがお話頂きました。
部門より・・ 詳細につきましては９６３０地区団員の受け入れ（２０１２年３月予定）後に、ＧＳＥプログラム報告書を作成致します。

［茂木補助金奨学委員長より］
２０１２～２０１３年度派遣Ｒ財団国際親善奨学候補生自己紹介スピーチ
井上 正子さん（志木ＲＣ推薦 担当顧問　吉野 幸泰さん）小川あいさん（所沢ＲＣ推薦 担当顧問　鳥居 由美子さん）　湊 めぐみさん（新所沢ＲＣ推薦 長澤 友雄さん）各自５分ほど留学の抱負を含めて自己紹介をして頂きました。
部門より・茂木委員長により９月２０日３名の申請書を日本支局宛提出、９月２８日にＲ財団より申請受理の連絡、１２月１５日までにはＲ財団より指定校決定予定の連絡を頂いて居ります。
［福山世界平和フェロー担当より］世界平和フェロー帰国報告
２００９～２０１１年度第８期生の 金子　由香さん（熊谷東ＲＣ推薦 担当顧問　野中　弘之ＰＧ）
クイーンズランド大学での留学の様子とフィールドワークで現地での様子が報告されました。
部門より・・金子さんの卓話原稿につきましては各クラブ宛配信予定。
立原ガバナーより講評を頂き閉会と成りました。

第８期　卒業報告

第８期ロータリー世界平和フェロー　金子　由佳

第８期ロータリー世界平和フェローとして、２０１０年２月～２０１１年７月の間、オーストラリア、クイーンズランド州州立大学大学院、政治学部国際関係学科、平和及び紛争解決学専攻で勉強してまいりました金子由佳です。一年半の修士過程を経て、２０１１年７月に無事に同学科を卒業、８月初旬に帰国後の現在は、国連大学本部、サステイナビリティと平和研究所で勤務しております。今回は皆様に心からの御礼をこめ、簡単ながら期間中の報告をさせていただきます。

ロータリー世界平和フェローとして留学し、私は今回３つの貴重なものを手にする事が出来たと考えています。一つ目は、学術的な知識と専門性、二つ目は他では得られない様々な経験、そして、三つ目は平和構築に向けた世界規模のネットワークです。

一年半、３学期間にわたる大学院での学びでは、「国際関係論」、「倫理と国際人権」、「開発と国際政治」といった国際関係に掛る学説論を中心に展開する授業は勿論、「平和構築」、「平和維持」、「武器管理及び武装解除」、「交渉と紛争解決」と言った、平和構築と紛争予防・解決のための具体性に富んだ授業も体系的に履修し、ＮＧＯや国際組織での勤務経験を持つクラスメイトや先生方との白熱した議論、また膨大な量の課題を通じ、学術的、専門的に知識の幅を広げる事が出来ました。またそれらによって、問題の発見能力も向上し、「国際協力」への自分の姿勢について哲学的に再確認する事も出来たと思っています。

また、ロータリー世界平和フェローという立場で留学したため、個人で留学した場合では得られない貴重な経験、例えば地域ロータリアンとの家族同様の交流、地域で行われた「国際平和の日」イベントへの参加、首都キャンベラへのスタディツアーや、ＲＩが推進するＡＦＥ（Applied Field Experience）とよばれる実地研修への参加などを得、特にＡＦＥで訪れた西アフリカ、シエラレオネでは、インターンとして持続的地域開発プロジェクトに三カ月にわたり関わる事が出来、紛争後国家における持続的平和構築の手法を具体的な手順で学ぶとともに、地域の人々との交流を通じ、今まで経験した事のなかったアフリカ文化、アフリカでの国際協力について触れる事が出来、今後の人生・キャリアへも大きな影響を受けたと考えています。

更には、これら一連の学びや活動を通じて得られた国際規模でのネットワークは、今回の留学での何よりの成果であり、今後のキャリアや国際平和の構築に向けた具体的活動の足掛かりとして何にも代えがたい私の財産となりました。今回同大学に集ったフェローは私を入れて８名ですが、特に彼らとのつながりは公私にわたり、人生における仲間を得られたという充実感はまさに平和フェローとして留学できたことの醍醐味であると感じています。

これらの貴重な財産は、日本ロータリー、ひいてはロータリー財団の方々の日々のご支援、激励によって実現されたものであるのは言うまでもなく、皆様に心から御礼させていただくとともに、ロータリーが追求するところの国際平和の構築に向け、更に邁進する所存である事を皆様にお伝えしたいと思います。皆様には機会があればお会いしてお話をしたいと考えておりますが、現在の仕事の関係でなかなか時間が取れない事合わせて深くお詫び申し上げます。

まだ至らぬ事も多々ありますが、今後とも何卒ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

スポンサーロータリークラブ及び地区：熊谷東ロータリークラブ第２５７０地区
ホストロータリークラブ及び地区：オーストラリア、アーチャーフィールドロータリークラブ第９６３０地区

国際ロータリー第2570地区
クラブ研修リーダーセミナー次第

日時:平成23年9月17日(土)
会場:東松山市「紫雲閣」

平成23年9月17日（土）紫雲閣にて「クラブ研修リーダーセミナー」が開催され、地区内各クラブ研修リーダーが集まり加藤 玄静地区研修リーダーの指導のもと充実したセミナーが開催されました。研修修了後各自に「修了証」が渡されました。

「セミナーの主旨説明」
～クラブ研修の意義と委員長の役割について～　地区研修リーダー　加藤　玄静
「ロータリーの友の活用」について
ロータリーの友地区代表委員　栗山　昇
「第一講座」……ロータリーの歴史について
研修委員　磯田　力彦
「第二講座」……ロータリーの奉仕活動について
研修委員　高柳　育行
「第三講座」……ロータリー米山記念奨学会について
研修委員　澤田　將信
「第四講座」……ロータリー財団について
R財団部門委員長　松本　光司

国際ロータリー第2570地区
2011−2012年度地区大会記念ゴルフ大会報告

ゴルフ大会実行委員長　小室　万里（川越）

平成２３年９月２０日。霞ヶ関カンツリークラブにて国際ロータリー２５７０地区２０１１−２０１２年度地区大会記念ゴルフ大会を開催いたしました。

当日は西日本に被害をもたらした台風１５号が関東に接近の影響で前日には中止も視野に入れなくてはならない状況であった。しかし、朝から大粒の雨が降っていたがそれ程風は吹いておらずプレーに影響が出ない範囲であったのは幸いであった。

川越ロータリークラブの親睦委員の皆さんの助けを頂き受付も比較的スムーズに行われ参加予定者のロータリアン達は当日キャンセルも殆ど無く予定通り東コース、西コースからそれぞれスタートしていった。
最終組がスタートする頃には雨も止んできたのはロータリアン達が強運を持っている集団だと感じさせられた。
プレーは順調に行われ午後二時過ぎには最初の組が最終ホールを終了してきた。

クラブハウスにて公式戦と同様の各自アテストを行ってもらう方式でスコアーカード提出をしてもらいました。
最終組がスコアーカード提出し地区大会記念ゴルフ大会は終了となった。

スコアーカード提出の際、こちらの説明不足など反省するところが多々あったが皆さん怪我もなく無事に終了することができたのは参加者のロータリアンの皆さんの紳士的な御対応と川越ロータリーの親睦委員をはじめとした皆さん、そして霞ヶ関カンツリークラブのご協力のお陰と感謝して記念ゴルフ大会の報告とさせていただきます。

参加者の皆さまありがとうございました。

本庄
ロータリークラブ

９月１日（木）台風の余波による豪雨　本庄・児玉インターチェンジ通行止め。

本庄市内でも床上浸水や床下浸水があり、テレビでも紹介されたり、長岡市に住む私の知人からも心配して見舞いの電話を頂きました。ガバナーも本庄児玉インターが通行止めになるなど、大変な豪雨の中でのご出席有難うございました。会員の中には消防団に所属する人や、自宅が床上浸水に成りそうなため、家具を二階に上げる作業をする会員・車の浸水事故で修理車が激増し、修理に向かわねばならない会員など、欠席が出た中でのガバナー公式訪問でしたが、お陰さまで出席率が９５.５％で終了することが出来ました。私の年度の最大の行事であるガバナー公式訪問が終了したことで、少し肩の荷が下りたところです。例会も順調に終了し、クラブ協議会･懇親会も滞りなく終了することが出来ましたのは一重に会員皆さまのお陰です。感謝申し上げます。

ガバナーにおかれましては大変な豪雨の中有難うございました。

今後も本庄ＲＣの為、微力ながら努力していく所存です。

新狭山
ロータリークラブ

９月５日（月）公式訪問に先立って４時からその日に入会した人も含め新しい３名の会員とガバナーの懇談がありました。
例会は５時３０分に始まりました。ガバナーの卓話はサンディエゴの国際協議会の報告と地区テーマ「スマートロータリーを求めて」を掲げた理由や意味が話されました。それはロータリー草創期の精神から今日的な課題までに及びました。ガバナーがどんなにロータリーを愛し、その心を実践的に追求しておられるかが読み取れました。

夕食の後、クラブ協議会。クラブ奉仕から始まって17の委員会の年間目標と進捗状況が報告されました。これに対してガバナーからは、途中７回にわたって講評がありました。詳細に報告できないのが残念ですが、具体的なご指導と当クラブに対する期待を述べていただきました。

当クラブ員の井花ガバナー補佐、随行された山口地区副幹事のお話も味わい深いものでした。

羽生
ロータリークラブ

９月６日（火）に羽生市民プラザ内のロータリールームにおいて、立原ガバナーの公式訪問が開催されました。例会に先立ち、午前１１時より懇談会が行われ、緊張感のある中、新入会員を交えてたいへん貴重なお話を伺うことができました。１２時３０分からの例会では、RI会長方針並びに「Smart　Rotary を求めて」というガバナー方針について卓話をいただきました。また、クラブ協議会では、各委員長の事業方針に対し温かいコメントをいただきました。ぜひとも今後の活動に生かしてまいりたいと思います。
例会終了後の懇親会におきましても和やかな雰囲気の中、多くのメンバーがガバナーとお話をさせていただき、有意義な時間を過ごさせていただきました。長時間にわたり本当にありがとうございました。

■ガバナー公式訪問

寄居
ロータリークラブ

久しぶりに好天に恵まれた９月７日、立原雅夫ガバナーをお迎えいたしました。小山義文副幹事と山田勝治第４グループガバナー補佐が同行してくださいました。
例会１時間前の懇談会から、立原ガバナーの意向でざっくばらんな話のしやすい雰囲気を作ってくださり、４５周年を迎える我が寄居クラブの歴史や周辺の自然環境の話などをはじめ、会運営のエピソードなど和やかな時間を持つことが出来たことが印象的でした。
そのあと、例会、クラブ協議会と今日のプログラムが進みましたが、立原ガバナーのお話の中で、カルヤン・パネルジー RI 会長の今年のテーマ「心の中を見つめよう　博愛を広げるために」について、詳しい解説を戴きました。続いてのお話の中で、特に印象に残ったのは、公共イメージの認知度の向上と、永年懸案の会員増強でした。一度に多数の新入会員を迎えたクラブもあり、機運は盛り上がっているように感じました。

新座
ロータリークラブ

９月８日(木)は、２回目の会長をお引受けしての立原雅夫ガバナーの公式訪問です。
ガバナーとは、地区WCS委員会で一緒に委員会活動をしてお互いをよく知っておりましたが、公式訪問と云うことで少し緊張をしておりました。しかし、ガバナーは、会員やビジターにも気配りがあり、特に西那須野ロータリークラブの会長片柳ご夫妻が訪問されておりましたところ、ガバナーからいろいろ話しかけられ片柳会長も感激されておりました。
又、卓話の前に「皆さん、あまり難しい質問をされると答えられないのでしないように･･･」と言われ、爆笑のもと緊張がほぐれ、和やかな雰囲気の中でロータリーについてのガバナーのテーマを分かり易く話されました。
クラブ協議会では、各委員会の報告に適格に講評されました。
又、当クラブは出席率が悪いとの話をしましたところ、平日の昼間仕事を第一線で働いている人の出席は難しいのではないかと理解を示されました。しかしながら、この言葉に甘んずることなく、これからも会員増強と出席率アップについて努力してまいりたいと思います。
立原雅夫ガバナーのご指導ありがとうございました。

朝霞キャロット
ロータリークラブ

早秋とはいえ、未だ残暑が厳しい９月１２日、立原雅夫ガバナー、坂本ガバナー補佐を迎えた公式訪問が行われました。当日例会に先立ちイタリアンバールでコーヒを飲みながら和やかな雰囲気の中で、新入会員３名とガバナーとの懇談会が行われ、ロータリーの歴史と精神、また変化するロータリー実情について有益なお話を伺うことができました。その後例会場で、当クラブの会員と共に談笑しながら食事を行い、引き続き例会がとり行われました。ガバナー卓話では、近年シカゴでのロータリークラブ設立以来、百余年を経て、時代変化の中でロータリーや奉仕活動のあり方が模索され、未来の夢も計画立案されてきている折から、各クラブもロータリー精神は尊守しながら独自のあり方を検討して欲しい旨のお話等を伺いました。ガバナー訪問で当クラブが最も躊躇していたことは、時間に限りがある中での少人数（13名）によるクラブ協議会を、ガバナーに如何分かりやすく魅力的な方法で当クラブを理解して頂くかにありました。事前に坂本ガバナー補佐から形式に拘らず、自信を持って独自の方法で行えばよいとのアドバイスを得ていたことから、当クラブの創立以来の活動経緯と少人数でのクラブ運営、奉仕活動の方針、内容、方法等に重点を置き、今年の年度計画の報告をさせて頂きました。特に本年クラブの会長テーマである「新たな公共」を掲げて、ガバナー公式訪問の前日（９.11）に開催した東日本大震災被災地支援の花広場・コスモス祭りの奉仕活動報告に対するガバナー講評では、ロータリーの担う役割、少人数で行うしくみ、少人数クラブ同士による連携の可能性、地域社会での奉仕効果等について論評を頂き、今後のロータリークラブ運営の在り方視点で、数多くの示唆する具体的事例が示されているとのお褒めの言葉を頂きました。クラブ最大行事であるガバナー公式訪問を無事済ませ、会員一同安堵すると同時に、自クラブ自身への自信と誇りを次第に持てるようになってきました。

越生毛呂
ロータリークラブ

９月13日(火)、立原ガバナー、馬場ガバナー補佐、坂口地区副幹事、一川地区大会実行委員長さんを迎えてのガバナー公式訪問例会が開催されました。
午前中はガバナーとクラブ役員、入会３年未満の会員との懇談会を行い、その中で、越生毛呂ロータリークラブの状況を説明したり、また立原ガバナーからもロータリー全般の話と指導を頂き、また３年未満の会員ともロータリーについての心構えや適切なアドバイスもあり和やかなうちに終了しました。
午後の通常例会の後、立原ガバナーからの卓話があり、RI会長やガバナーの方針とまたロータリーの現状や長期計画等の話を分かりやすくしていただきました。
そのあとは、ガバナーを交えたクラブ協議会では、各委員会の代表者が、これからの一年間の方針の説明があり、随所にガバナーの講評とアドバイス等もあり有意義なうちに終了しました。
わがクラブの恒例になっている終了後のガバナーとの懇親会は当日ガバナーには公式訪問のダブルヘッターがあることから取りやめとなりました。

新所沢
ロータリークラブ

９月13日（火）立原ガバナーの公式訪問があり、山口地区副幹事、井花第三グループガバナー補佐と３名で例会会場である所沢市セレスにお出でになりました。会長の小林、諸星副会長、坂本幹事、戸村事務局の４名でお出迎えさせて頂きました。例会に先立って小一時間ほど当クラブの現状報告を申し上げた後、縷々ご指導をいただきました。食事と少しの休憩をはさみ例会において30分のガバナー卓話は国際大会への出席された際のお話を、楽しい中にも示唆にとんだ内容で世界のロータリーと日本のロータリーについて勉強させていただきました。ガバナーのお仕事と云うか日々が大変であるだろうことは少しは理解していたつもりでしたが、そのこともさることながら、ガナバーノミニー、エレクトのときから大変なご苦労があることが伝わってきました。私達新所沢ロータリークラブも立原ガバナーの言われる「スマートロータリー」を是非とも探してゆきたいと改めて強く思いました。立原ガバナー、山口副幹事、井花ガバナー補佐のみなさま本当に有難うございました。

狭山
ロータリークラブ

９月16日（金）午前11時よりガバナー及びガバナー補佐を迎えて公式訪問が執り行われた。11時から12時は会長、幹事とともに歓談させていただきその人柄に触れ大変心が和みました。
12時からクラブメンバー会員と食事、12時30分点鐘、13時よりガバナー卓話、13時30分に閉会となり全員で記念写真をとり13時45分よりクラブ協議会へと移りました。当クラブはCLPを取り入れているので、４つの常任委員会の委員長および委員会メンバーが発表しました。２つの委員会発表が終わったところでガバナー講評をいただきました。（計２回）
各メンバーの発表については委員会事業のこととは別に「狭山RCの活性化について」というタイトルで発表をお願いしてあったので、その件についても講評をいただき今後のクラブ運営の参考にさせていただいています。
その後、ガバナー補佐講評から15時閉会というスケジュールでしたが、狭山RCの活性化について良い意見が出たのと立原ガバナーにお目にかかれて、その人柄に接することができたのが大きな収穫となりました。

表彰

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

松本 仙太郎（富士見）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

阿部 晋一郎（富士見）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

坂本 元彦（富士見）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

横田 正志（富士見）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

羽石 隆（富士見）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

松本 健一（行田さくら）

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

清水 孝男（行田さくら）

ベネファクター

田島 博夫（行田さくら）

米山功労者（10回目）

佐川 茂（皆野・長瀞）

米山功労者（8回目）

長岡 倉雄（皆野・長瀞）

米山功労者（2回目）

江崎 浩史（新所沢）

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

新会員のご紹介

田中 憲一

クラブ名：鶴ヶ島ＲＣ
入会年月日：2011年9月21日
勤 務 先：㈱田中産業
役　　職：代表取締役

高木 茂

クラブ名：和光ＲＣ
入会年月日：2011年9月16日
勤 務 先：㈱高木不動産
役　　職：代表取締役

大村 相基

クラブ名：志木・柳瀬川ＲＣ
入会年月日：2011年9月22日
勤 務 先：アクアイースト㈱
役　　職：代表取締役社長

河面 明美

クラブ名：狭山ＲＣ
入会年月日：2011年10月7日
勤 務 先：ルミアン狭山店
役　　職：店長

武井 伸一

クラブ名：深谷ノースＲＣ
入会年月日：2011年10月3日
勤 務 先：㈲武井造園土木
役　　職：代表取締役

訃報

慎んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

藤田 浩二様（川越）

2011年9月10日
ご逝去されました。（享年59歳）
ロータリー歴：2008年入会

鹿島 喜久二様（所沢西）

2011年9月14日
ご逝去されました。（享年57歳）
ロータリー歴：1994年入会

幸島 五一様（秩父）

2011年10月6日
ご逝去されました。（享年81歳）
ロータリー歴：2003年入会

寺山 栄一様（深谷東）

2011年9月25日
ご逝去されました。（享年80歳）
ロータリー歴：1969年入会

第29回インターアクトクラブ合同奉仕活動紹介

アクト委員長　武藤　典夫（志木）

〔ＩＡのスクラム、世界に届け！ロータリー精神〕をテーマにＩＡ年間事業の一つである合同奉仕活動が下記の様に開催されました。

日　　時　　平成２３年１０月２日(日)　９時～１７時
実施場所　　ＪＲ及び東上線東口デッキ、
　　アトレ川越三角テラス下
主　　催　　県北西ＩＡＣ顧問教師会
　　国際ロータリー第２５７０地区
主　　管　　狭山ヶ丘高校ＩＡＣ
　　担当スポンサークラブ入間南ＲＣ

今年は東日本復興支援として街頭募金活動が行なわれ、ＲＣの精神を受け継ごうとしている地区内１２校のＩＡＣの皆さんが合同の募金活動を通してクラブ間の交流と結束を深め、他者を助け尊重し、他人への思いやりを涵養する目的で成功裏のうちに終了する事が出来ました。又、総募金額も２４万円に達した事を聞き被災者の方々へＩＡの皆さんと街の人達の気持ちが必ず伝わる事を信じるところです。

地区大会のお知らせ

場所：川越プリンスホテル

■1日目　11月19日（土）

本会議第1部

14:00　各種委員会
15:30　川越RC60 周年記念式典

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

18:00　RI 会長代理ご夫妻入場
　　歓迎の歌
　　乾杯
　　祝宴
20:00　閉宴

RI会長代理：井上 暎夫様（千里ＲＣ）
第2660地区 2002～03パストガバナー

■2日目　11月20日（日）

＜記念公演＞
ーふるさと・愛・平和を願ってー
林 隆三と楽しむ「賢治童話の世界」
～朗読とピアノの弾き語り～

この朗読公演は、宮沢賢治を敬愛する林隆三が、賢治作品の中でも数少ない花巻弁を使った作品の朗読を試み、賢治童話の魅力と朗読の楽しさを再発見してゆきます。
　これらの作品には、家族の絆や愛、自然との共生やふるさと、といった普遍的なテーマが描かれています。
　その感動的な朗読に、愉快なトークとピアノの弾き語りが加わった宮沢賢治にふさわしい公演を、充分にお楽しみください。

プロフィール
1966年俳優座（第15 期生）卒業
翌年 NHK ミュージカル「ある愛の物語」でデビュー。

【テレビ出演】
NHK
「天下御免」「国盗り物語」「夢千代日記」「信長」「葵～徳川三代」「利家とまつ」
TBS
「誘惑」「Around40」
フジテレビ
「ドク」「チームバチスタの栄光」
【映画】
「妹」「地獄」「早春物語」「三たびの海峡」「時雨の記」「草の乱」
【舞台】
「どん底」「ファンタスティック」「美しきものの伝説」「三文オペラ」

【受賞】
1977 年近代映画協会「竹山ひとり旅」で第一回日本アカデミー賞主演男優賞受賞
1984 年フジテレビ「真夜中の匂い」でテレビ大賞・個人演技賞受賞

本会議第２部【午前の部】

10:30　開会
　　ガバナー挨拶
　　地区現況報告
　　各種委員会報告
　　大会決議案採択
　　2010－11年度収支報告
　　部門別委員会経過報告①
12:30　昼食・休憩

本会議第２部【午後の部】

13:00　ガバナー挨拶
　　RI 会長代理挨拶
　　来賓祝辞（知事・市長）
13:45　記念公演　林　隆三
　　休憩
　　地区委員会報告②
　　各種表彰
　　ガバナーエレクト紹介
　　RI 会長代理所感
17:00　点鐘

■地区幹事リポート

地区大会記念ゴルフ大会

地区幹事　小谷野和博（川越）

去る９月２０日(火) 霞ヶ関カンツリー倶楽部に於いて「地区大会記念ゴルフ大会」が開催されました。早朝より地区内各地から腕に覚えのある（？）ロータリアン・ゴルファーが続々とつめかけ、雨模様の天候を吹き飛ばすような熱戦が繰り広げられました。はたして優勝の行方は？１１月２０日(日)の地区大会に於いて発表されます。豪華賞品も用意されておりますので、ご期待ください。写真は立原ガバナーと、特別参加の中村 靖治様（第２７７０地区パストガバナー／２０１０・２０１１ RI研修リーダー)です。

文庫通信（289号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー５０周年記念事業の一つとして１９７０年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約２万３千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献･資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。
クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。
以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演より

◎「有田の伝統を語る（対談）」……14代酒井田柿右衛門……〔2011〕 7p
(D.2740)
◎「夢を創る」……安藤忠雄……〔2011〕 4p
(D.2580)
◎「一隅を照らす」……半田孝淳天台座主……〔2011〕 6p
(D.2600)
◎「遺言書を書いて千日回峰行」……上原行照師大阿闍梨……〔2011〕 5p
(D.2600)
◎「いくつもの壁にぶつかりながら『19歳･児童売春撲滅への挑戦』」……村田早耶香……〔2011〕 4p
(D.2780)
◎「日本のこれから、日本人のこれから」……藤原正彦……〔2011〕 16p
(D.2530)
◎「アジア大交流時代の幕開けと日本人」……浜田和幸……〔2011〕 7p
(D.2560)
◎「ソフトパワー大国を目指して～山形からの可能性」……結城章夫……〔2011〕 7p
(D.2800)
◎「CO2 貯留研究の現状と課題」……村井重夫……〔2011〕 12p
(D.2800)

［上記申込先：ロータリー文庫］

ロータリー文庫

〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル３階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506　　http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時　　休館＝土･日･祝祭日

表紙の絵の紹介

～ガバナー月信11月号表紙～

「川越駅頭に立つ」

秋も深まる夕暮時、寒風身にしみる川越駅頭に長錫杖を握り、一人の修行僧が托鉢に立つ姿を見かけました。行き交う人々はあまり関心を示さずただ通り過ぎるだけ、経文を手にする僧の心中は、移り変りのあまりにも速い現世に不安を感じ唯々平穏を願う祈りが込められているのではとの想いが絵になりました。

石川　昇（川越）

「クラブの話題」お知らせください！

各クラブの活動に関する記事や話題を、400字程度の原稿と写真で、月信編集部までお寄せください。
ホットなニュースをお待ち申しあげております。

国際ロータリー第2570地区 出席率･会員数報告 9月

	クラブ名	例会数	出席率（%） 9月	出席率（%） 通算	会員数（人） 年初	9月末	9月入会	9月退会	本年度純増	女性会員
第1グループ	川越	3	87.00	86.76	77	78	0	1	1	0
	東松山	3	66.96	69.19	36	36	0	0	0	1
	小川	5	81.81	81.69	11	12	1	0	1	1
	坂戸	5	72.32	78.72	26	27	0	0	1	0
	越生毛呂	4	69.80	70.57	28	27	0	0	-1	3
	川越小江戸	4	90.34	94.46	16	16	0	0	0	0
	川越西	4	82.70	80.72	13	13	0	0	0	0
	鶴ヶ島	4	80.00	80.00	24	25	1	0	1	2
	川越中央	3	84.65	87.27	32	33	0	0	1	0
	坂戸さつき	4	77.38	81.82	20	21	0	0	1	5
	東松山むさし	4	88.20	85.40	35	36	1	0	1	4
第2グループ	朝霞	4	100.00	100.00	35	35	0	0	0	0
	ふじみ野	4	83.93	85.19	15	15	0	0	0	0
	志木	4	92.55	94.57	50	51	0	0	1	0
	富士見	4	84.13	87.89	47	48	0	0	1	0
	新座	5	91.71	90.96	26	26	0	0	0	2
	和光	4	83.50	85.86	21	21	1	1	0	2
	朝霞キャロット	4	96.16	93.81	13	13	0	0	0	0
	志木柳瀬川	5	92.30	93.53	10	11	1	0	1	4
	新座こぶし	4	89.06	90.62	16	16	0	0	0	3
第3グループ	入間	5	76.24	84.62	42	42	0	0	0	1
	所沢	4	86.42	84.51	60	59	0	0	-1	4
	飯能	4	91.80	91.66	55	55	0	0	0	0
	狭山	4	100.00	100.00	17	17	0	0	0	0
	新所沢	4	84.98	83.88	21	21	0	0	0	1
	日高	4	79.76	77.64	26	26	0	0	0	3
	所沢西	4	86.30	89.20	39	38	0	1	-1	1
	新狭山	3	89.17	89.85	24	26	1	0	2	0
	所沢東	4	89.69	87.89	38	38	0	0	0	3
	入間南	4	88.00	85.67	34	34	0	0	0	0
	所沢中央	3	98.30	97.10	37	38	0	0	1	0
	狭山中央	4	87.56	85.12	31	30	0	0	-1	5
第4グループ	深谷	4	74.10	81.90	56	57	0	0	1	8
	本庄	4	82.20	83.95	69	76	0	0	7	7
	秩父	4	78.50	79.57	51	51	0	0	0	0
	寄居	4	73.52	77.35	34	34	0	0	0	0
	児玉	4	80.00	75.15	11	10	0	0	-1	0
	岡部	4	80.00	77.67	19	19	0	0	0	2
	深谷東	4	70.25	69.52	72	73	0	1	1	0
	川本	3	97.00	93.33	12	11	0	1	-1	0
	皆野・長瀞	5	82.10	87.50	14	14	0	0	0	2
	本庄南	3	73.00	74.01	22	22	0	0	0	0
	深谷ノース	3	78.49	75.77	29	31	2	0	2	0
第5グループ	熊谷	4	63.38	71.42	88	92	0	0	4	3
	行田	5	81.90	79.27	54	56	0	0	2	3
	羽生	4	86.00	82.61	37	40	0	0	3	2
	加須	4	79.25	84.06	38	39	0	0	1	1
	熊谷西	3	65.10	75.17	21	21	0	0	0	0
	行田さくら	4	80.27	77.85	40	41	0	0	1	0
	熊谷東	4	96.77	96.77	29	31	0	0	2	2
	吹上	4	91.60	93.00	12	12	0	0	0	0
	熊谷籠原	4	85.71	89.77	27	28	0	0	1	0
	熊谷南	4	64.90	64.97	27	27	0	0	0	1
合計(または平均)		／	83.34	84.28	1737	1769	8	5	32	76

11月･12月のスケジュール

11月		
1	火	公式訪問－川本
2	水	公式訪問－熊谷籠原
8	火	公式訪問－入間南
12	土	第2770地区地区大会(浦和ロイヤルパインズホテル)
13	日	↓（春日部市民文化会館）
15	火	公式訪問－所沢
19	土	川越ＲＣ60周年記念式典(川越プリンスホテル) 第2570地区地区大会(川越プリンスホテル)
20	日	↓（川越プリンスホテル）
23	水	ロータリー財団地域セミナー(大阪国際会議場)
24	木	RI会長ご夫妻歓迎晩餐会(リーガロイヤルホテル)
25	金	ロータリー研究会(大阪国際会議場)
26	土	↓
29	火	公式訪問－川越

12月		
3	土	Ｒ財団第2回オリエンテーション(オルモ)
10	土	青少年交換クリスマス会
11	日	米山記念奨学会クリスマス会（川越東武ホテル）
15	木	諮問委員会、ガバナーエレクト壮行会(川越プリンスホテル)
17	土	熊谷RC創立35周年記念式典(ベルヴィアイトピア)

国際ロータリー第2570地区　2011-2012年度ガバナー　立原雅夫

ガバナー事務所　〒350-1123　埼玉県川越市脇田本町11-27-2F
TEL 049-293-6522　E-mail: info2011@mail.rid2570.gr.jp
FAX 049-293-6523　URL: http://www.rid2570.gr.jp/2011/